

## 地球生きもの委員会による事業報告について

地球生きもの委員会では、COP-MOP5/COP10 及び国際生物多様性年クロージングイベントの場において、委員会の活動を広く国内外に発信するため、委員会への寄付金を使用して、以下の事業を実施した。

### (1) COP10/MOP5 出展関係

COP10/MOP5 の会場内及びその周辺において、地球生きもの委員会の取組をアピールするため、以下の4事業を実施した。

#### ① CEPA フェア（ブース展示）

○10/11(月)～29日(金) (名古屋国際会議場内)

- ・ CEPA (Communication, Education and Public Awareness) フェア会場にて、地球生きもの委員会の展示コーナーとしてブース出展。
- ・ 地球生きもの委員会紹介パネルの展示及び地球生きものプロジェクト関連資料等の配布。



## ② CEPA フェア（プレゼンテーション）

○日時：10/18(月) 13:15~14:00

○会場：国際会議場 2号館 1階

○参加者：約 50 名

○主なプログラム

- ・「地球生きもの委員会」紹介プレゼンテーション：涌井委員長代理
- ・映像プロジェクト・プレゼンテーション：堂本委員
- ・CBD市民ネットワーク・プレゼンテーション：川廷委員
- ・クロストーク「国連生物多様性の10年に向けて」：涌井委員長代理、堂本委員、川廷委員

○開催結果

涌井委員長代理による委員会の活動紹介、堂本委員から映像プロジェクトの主旨説明に続き、COP10 に合わせて特別編集された映像の英語版ダイジェスト“COP10 Welcome Message”を上映。川廷氏からは多くの NGO が連携して取り組む CBD 市民ネットワークの活動紹介とともに、締約国の義務でもある CEPA について、委員会としても取り組んでいく必要があるとの発言がなされた。

クロストークでは、地球生きもの委員会は、国連生物多様性の10年に取り組み、地球市民という視点をベースに生物多様性の主流化を目指すこと、および、経済や技術・企業活動を支えるバックグラウンドとして、ライフスタイルや哲学に生物多様性を根付かせていこう等のメッセージを発信した。



### ③ サイドイベント

国際生物多様性年・地球生きもの委員会報告会～「国連生物多様性の10年」に向けて～

○日時：10/26（火） 13:15～14:45

○会場：名古屋学院大学体育館2階（名古屋国際会議場隣接）

○参加者：約180名

○主なプログラム：

\* 地球生きものサポーターの紹介・感謝状贈呈式

・ 主催者挨拶：涌井委員長代理、近藤環境副大臣

・ 地球生きものプロジェクトの活動紹介

CBD市民ネットワーク

IUCN-J

第1回いきものにぎわい企業活動コンテスト実行委員会

国際生物多様性年クロージングイベント実行委員会

国際生物多様性年映像化プロジェクト

・ トークセッション「国連生物多様性の10年に向けて」

岩槻邦男（兵庫県立人と自然の博物館館長）

吉田正人（IUCN日本委員会会長）

澤田澄子（経団連自然保護協議会企画部会委員／キヤノン株式会社社会貢献推進部長）

黒田大三郎（環境省参与）

進行役：進士五十八（（財）水と緑の惑星保全機構理事長）



### ○開催結果

地球生きもの委員会の活動紹介として、希望のあった5名の委員より地球生きものプロジェクトの報告を行った。トークセッションには、各セクターから4名の委員方にご参加いただき、それぞれが生物多様性についての活動と果たすべき役割、そして国連生物多様性の10年に向けて、地球生きもの委員会がどのように取り組んでいくかについて話し合った。

COP10・国際生物多様性年をひとつのイベントとして終わらせることなく、2020年までの10年間、様々なセクター間の連携により多くの取組をさらに進めていくこと、および、地球生きもの委員会の活動に今後とも注目、協力していただきたい等のメッセージを発信した。



#### ④ 生物多様性交流フェア（展示ブース）

○期間：10/11(月)～29(金)

○会場：白鳥公園（名古屋国際会議場近隣）

○規模：中ブース 19.4m<sup>2</sup>（3.6×5.4）

○内容：地球生きもの委員会紹介パネル及び地球生きものプロジェクトの紹介パネル等の展示、委員会パンフレット及び各プロジェクト関連資料の配付、環境省・各プロジェクトとの連動企画（「MY 行動宣言」）の実施等

○ブース来訪者（「MY 行動宣言」参加者）：合計7,401名 平均389人/日



## (2) 生物多様性年クロージングイベント

### ① 生物多様性年 クロージング式典

○ 日時：平成22年12月18日（土）14：00～18：05

○ 会場：石川県立音楽堂邦楽ホール

○ 参加者：各国代表、国連機関、NGOほか 約400名

○ 開催内容

第1部／国際生物多様性年(IYB)クロージング式典

第2部／MOP5、COP10、IYB 総括

第3部／IYB、国際森林年(IYF)ブリッジング・セレモニー

第2部／IYB 総括の取組報告の中で、地球生きもの委員会の活動について、涌井委員長代理からプレゼンテーションを行った。



### ② 地球生きもの広場 出展

○ 日時：平成22年12月18日（土）14：00～18：00、12月19日（日）10：00～16：00

○ 会場：石川県立音楽堂 交流ホール（地下1階）

○ ブース来訪者（「MY 行動宣言」参加者）：合計379名



### (3) 広報パンフレット・感謝状の作成等

#### ①パンフレット

地球生きもの委員会を紹介するツールとして、日本語・英語のパンフレットを作成し、COP10、クロージングイベント等の場で配布した。

【日本語版】

【英語版】

#### ②感謝状

「地球生きもの委員会」の活動に賛同し、寄付・協賛をいただいた地球生きものサポーターである企業・団体に対し、感謝状を贈呈した。なお、COP10のサイドイベントで贈呈式を行い、サポーターを代表して株式会社積水樹脂様にご出席いただいた。



# 地球生きものサポーター

## Life on Earth Supporter

\*2011年2月10日現在 / As of February 10, 2011

### 地球生きもの委員会に、ご寄付いただきました

積水樹脂株式会社 Sekisui Jushi Corporation

株式会社ルミネ LUMINE Co., LTD.

### 地球生きものプロジェクトに、ご協賛いただきました

出光興産株式会社 Idemitsu Kosan Co., Ltd.

財団法人休暇村協会 National Park Resort Villages of Japan, Okamura

GREENSTYLE 事務局 GREENSTYLE

財団法人国立公園協会 National Parks Association of Japan

サントリーホールディングス株式会社 Suntory Holdings Limited

財団法人自然環境研究センター Japan Wildlife Research Center

株式会社シロキ SHIROKI Co., Ltd.

JAL×亀田製菓 JAL×KAMEDA SEIKA

住友生命保険相互会社 SUMITOMO LIFE INSURANCE COMPANY

積水化学工業株式会社 SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

一般財団法人セブン-イレブン記念財団 SEVEN-ELEVEN FOUNDATION

中越パルプ工業株式会社 Chuetsu Pulp & Paper Co., Ltd.

株式会社電通 DENTSU INC.

東京環境工科専門学校 Tokyo College of Conservation and Civil Engineering

東京電力株式会社 The Tokyo Electric Power Company, Incorporated (TEPCO)

株式会社成田製作所 NARITA MFG., LTD.

NPO 法人日本国際湿地保全連合 Wetland International Japan

ボーイングジャパン Boeing Japan

(50音順 / The order of Japanese syllabary)